T-0403110

組立・施工・取扱説明書

お客様保管用

カナディアンパーゴラ 共 通

このたびは、当社商品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。この商品を安全に正しく施工していただくため、この「組立・施工・取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。

安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は安全に関する最も重要な内容です。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解して本文をお読みください。また、本説明書および当社カタログに記載されている内容に反する施工やご使用をされた場合、保証対象外となります。

安全記号	
⚠ 警 告	●取り扱いを誤った場合、使用者が死亡もしくは重傷を負う可能性がある危険度が「高い」内容を示しています。
⚠ 注 意	●取り扱いを誤った場合、使用者が中、軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の可能性があり危険度が「中、軽い」内容を示しています。
一般記号	
ポイント	●組み立て、施工手順で、特に注意して作業を進める必要がある内容を示しています。 ●注意して守っていただかないと、組み立て、施工が困難、あるいは強度不足のため、施工後不具合が発生する可能性がある内容を示しています。

組立・施工上のご注意

警 告

●風の強い場所、積雪の多い地域や地盤の弱い場所での施工には、控え柱等の補強が必要です。
特に柱の固定を確実に行ってください。転倒など事故の原因となります。
●屋上やがけの上など、商品が落下した場合にケガをする可能性のある高所には設置しないでください。
●お子様が踏み台として使用し、転落事故につながる場所への設置は絶対にしないでください。
●取扱説明書に表示している基礎部の埋め込み深さは一般的な場合です。
現場の地盤状態に合った基礎部の寸法(体積)にて施工し、安全を確保してください。
●施工時、コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)や、コンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)で塩素系や強アルカリ系のものは、絶対使用しないでください。使用すると、金属部分が腐食し、破損、倒壊の可能性があり危険です。

注 意

●安全を確保するため、組み立て、施工は必ず専門の業者が行ってください。
●組み立て、施工場所の整理整頓、適切な安全確保を行ってください。
高所作業での転落、工具、部品の落下や倒壊の防止、暗所作業時の照度の確保などを必ず行ってください。
●工具、器具、保護具(作業服、保護帽、安全靴、安全帯、その他作業者身体の保護具)などは、
安全機能を十分に確認し、正しく使用してください。また不具合のあるものは使用しないでください。
●大型商品は、安全に組み立てるため、施工は2人以上で行ってください。
●組み立て、施工は正しく行わないと危険です。組み立て、施工前に必ず取扱説明書をお読みください。
●必ず取扱説明書に従って正しく施工してください。正しい順序で施工されなかった場合には、
商品の強度など性能が低下するほか、倒壊につながる場合があります。
●梱包明細表で必要な部材、部品がすべて揃っているか確かめてから、組み立ててください。
●壁、ブロック塀、ベランダ等に取り付ける場合、当該構造物(建物)の強度については、責任を負いかねますので、
あらかじめご了承ください。
●変形の恐れがありますので、平らな場所に保管してください。
●設置場所に正しく施工でき、不具合なく使用することができることを確認してください。
●給湯、暖房機などの熱排気が商品で妨げられ建物内部にこもったり、
適切な換気ができなくなるような場所には設置しないでください。

組立・施工上のご注意

●給湯、暖房機などの排気熱が直接商品に当たると被膜の劣化、はく離につながります。
熱の影響のない場所に設置してください。
●通路など、通行の妨げになる場所には設置しないでください。
●給排水管などの地下埋設物に影響を与えないか位置を確認してから施工してください。
●防犯上、不審者が踏み台として使用し、侵入が容易になるような場所には設置しないでください。
●高台、強風地域、特にがけの上、屋上、風の通り道などへの設置は避けてください。
●風の強い場所では、商品の周囲に十分な空間を確保してください。
周囲を囲うと商品に予想以上の風圧がかかり、破損、倒壊の可能性があります。
●水はけの悪いと思われる場所には設置しないでください。
●常に水や温水に触れたり水没する場所、また温泉やそれに類する水質に触れたり
水没したりする場所には設置しないでください。
●振動、衝撃のある場所には設置しないでください。商品の破損、倒壊につながります。
●大気中に強い酸やアルカリ成分が多く含まれる場所には設置しないでください。
商品の性能が低下する可能性があります。
●平坦地に設置してください。傾斜地に設置すると、ゆがみやガタツキが生じる恐れがあります。
●取扱説明書に表示している基礎部の埋め込み深さは一般的な場合です。
現場の地盤状態に合った基礎部の寸法(基礎体積)にて施工し、安全を確保してください。

注 意

●基礎は安全のため必要な強度を十分確保してください。
●土地の高低にかかわらず、柱の埋め込み深さを十分確保してください。
●組み立て、施工時は、商品にキズがつかないように十分注意してください。
●組み立て、施工用のボルト、ビスは規定本数(当社指定純正品)を確実に締め付け、固定してください。
●商品の切り口に、ささくれ、切断時のバリが残っている場合があります。
手などにケガをしないように、お取り扱いには十分注意してください。また施工後は、ささくれ、バリを取ってください。
●商品のささくれを見つけた場合は取り除いてください。特に切り詰めなど現場加工の場合は必ず行ってください。
●組み立て、施工時、商品にコンクリート(またはモルタル)の抽出液が付着しないように注意してください。
抽出液は強アルカリ性のため、施工後シミ、ムラなどが発生し、外観不良の原因になります。
付着した場合は、速やかに水を含ませた布などでふき取ってください。
●部材の切断時に切り粉を吸い込まないように注意してください。
●塗料の使用時には、塗料に記載されている注意事項を厳守してください。
●組み立て、施工終了後は、必ず商品が正しく組み立てられているか確認してください。
特にボルト、ビスなどにゆるみがないか確認してください。
●施工後の残材は他の一般廃棄物と区別し、素材別に分けた上で専門業者に処理を委託してください。
●構造物、建築物の屋根などからの雪の落下を受けない位置に設置してください。
●積雪のある地域では、雪により商品が倒壊しても危険がない場所に設置してください。
●凍上する可能性のある寒冷地に設置する場合は、必ず凍上線の下まで基礎部を確保するように施工してください。
●商品の改造は絶対にしないでください。商品の性能が落ち、強度不足による破損、倒壊の可能性があり危険です。
●誤った使用を避けるため、組み立て、施工終了後、必ず取扱説明書はお施主様にお渡しして、
取り扱いの注意、メンテナンスについて説明してください。

使用上のご注意

警 告

●商品の近くで火気を使用しないでください。熱の影響により、商品の変形や火災の原因になります。
●運動具やお子様の遊具、踏み台、ふとんや洗濯物を干す等、目的以外の使用は絶対にしないでください。
●経年変化による木の痩せが生じた際にボルト、ナット、ビスのゆるむ場合がありますので、
半年に一度の割合で、各部品の締まり具合を点検してください。

使用上のご注意

注 意

●商品の一点をハンマーで叩いたり、ハシゴをかけるなどして強い衝撃、荷重を与えると破損、倒壊事故の原因になります。
絶対にしないでください。
●無理な荷重をかけないでください。商品の上で飛んだり、跳ねたりしないでください。
ぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。
●局部的に重い物をのせたり、立てかけたり、ぶらさげたりしないでください。ボールなど投げつけたりしないでください。
●安全性の高い材料を使用しておりますが健康を害する恐れがありますので、
小さなお子様やペットがなめたり、かじったりしないように注意してください。
●商品の切り口に切断時のささくれが残っている場合や、現場加工にともないささくれが発生する場合があります。
手などにケガをしないように、取り扱いには十分注意してください。発見した場合は放置せず、施工店様に連絡してください。
●商品を改造したり、穴をあけたり、当社オプション品、付属品以外の取り付けは避けてください。
商品の性能が低下する可能性があり危険です。
●雨の後などで濡れた状態でご使用になると、樹液などが表面に染み出して衣服等を汚す場合がありますので、
十分注意してください。
●積雪のある地域では、必要に応じて早期に除雪してください。
●長くお使いいただくためには定期的なメンテナンス(木材保護塗料の塗布など)をおすすめします。
●定期的に接合部のチェックを行い、ボルトや木ビス等のゆるみがあれば締め直しを行ってください。
お施主様でできない場合は、施工店様に依頼し必ず直してください。
●商品が破損したり、グラつく場合は、すぐに施工店様に連絡してください。
破損したままで使用していると事故の原因となり危険です。
●年数の経過により割れや腐食がひどくなった場合は、安全面を考えて使用を中止し、解体処分してください。

天然木製品に関するご注意

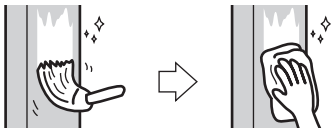
注 意

●使用する材の色の違いにより、商品に個体差が生じる場合があります。
●紫外線や雨による色あせ、ヤセや割れといった経年変化が生じます。
●天然木製品は、経年変化、気象条件により、伸縮や膨張することがあります。
●経年変化により若干の反りや色変化がありますが、強度には影響ありません。
● 同じ出荷ロットでも色の固体差が生じますが、性能には問題ありません。
色味や年輪の幅など、個体差により外観上に相違が生じる場合がありますが、
これは樹木の生育環境や乾燥具合により生じる違いであり、時間とともになじみます。
個体差による若干の色ムラをなくすことはできないことをご了承ください。
●木材の特性上、通常の天然木材にも見られる表面のカケ、ささくれ、入り皮、割れ、若干の反りが生じる場合があります。
特に柱に関して、割れたものと割れていないもので強度に差はないことが試験機関により証明されています。
木製品の特性上避けられない現象であることをご了承ください。
●ささくれなどが生じた場合は、ケガ防止のため、速やかにヤスリがけやサンドペーパーによる処理、木製品用パテによる補修
を行ってください。また塗装されている場合はサンドペーパーで処理後、当社「木製ペイント缶」で上塗り塗装をしてください。
●経年変化により表面に細かい割れが生じる場合がありますが、強度に大きな影響はありません。
●使用強度上、差し支えのない範囲で(貫通していない)ヒビが生じる場合があります。
●表面に節や抜け節が出ている場合や、それらにパテ補修を施している場合がありますが、木の強さに影響はありません。
●天然木のため、節の多いものと少ないものがあります。
●お届けした商品によっては、塗装の濃淡がある場合があります。これは木材の持つ表面の個体差を生かした浸透性塗装によ
るもので、木の軟らかい部分と節などの硬い部分では色味に濃淡が生じます。
特に硬い部分では色が浸透しにくく、工場塗装品であっても全く均一にならないことを、あらかじめご了承ください。
すべての色を合わせる必要がある場合は、素材を確認しながら現場塗装をおすすめします。
●塗装のツヤの有無は塗料の浸透度の差によるもので、数カ月ほどで馴染んで落ち着いていきます。
●工場塗装品であっても定期的なメンテナンスが必要になります。1～3年程度での再塗装をおすすめします。

メンテナンスのご注意

◆お手入れのご注意

●雨や紫外線による色あせ、含水率減少によるヤセや割れといった経年変化が生じます。長く使っていただくために、定期的なメンテナンスをおすすめします。
●約1～3年を目処に再塗装してください。補修塗料には当社「木製ペイント缶」をおすすめします。
●天然木製品は、雨や紫外線により色あせが生じます。いつまでもより美しくご使用いただくためにも、1年を目処に、木材保護塗料の塗り替えをおすすめします。
●木材保護塗料を塗る場合は、施工店にご相談いただくか、市販の木材保護塗料をご購入のうえ、お客様にて塗り替えを行ってください。
●お客様で塗り替えを行う場合には、各塗料に掲載されている注意事項を厳守してください。
●塗り替える前に商品を水洗いし、よく乾かしてから塗装してください。
●必ずハケで塗装してください。その後乾いた布でふき取ると、仕上がりが良くなります。
保護塗料には薬品が含まれているので、スプレー塗装は避けてください。
●木の通気性を損なう種類のニスやペンキによる塗装は絶対に避けてください。
表面に塗膜が形成され、木材内部の水蒸気が発散されないため、内部で腐食する恐れがあります。



はじめにハケ塗り　布でふき取る

木材保護塗料を塗る場合は、施工店にご相談いただくか、市販の木材保護塗料をご購入のうえ、お客様にて塗り替えを行ってください。

◆カナディアン用補修ペイント

コード	品 番	品 名	1回塗面積
13238600	PNT-TW2	0.7ℓ缶	約 3㎡
13239300	PNT-TW3	3.7ℓ缶	約15㎡

廃棄について

ご不要になった商品、また現場で発生しました残材等につきましては、各地域の条例等に従って正しく処分してください。

部品の確認

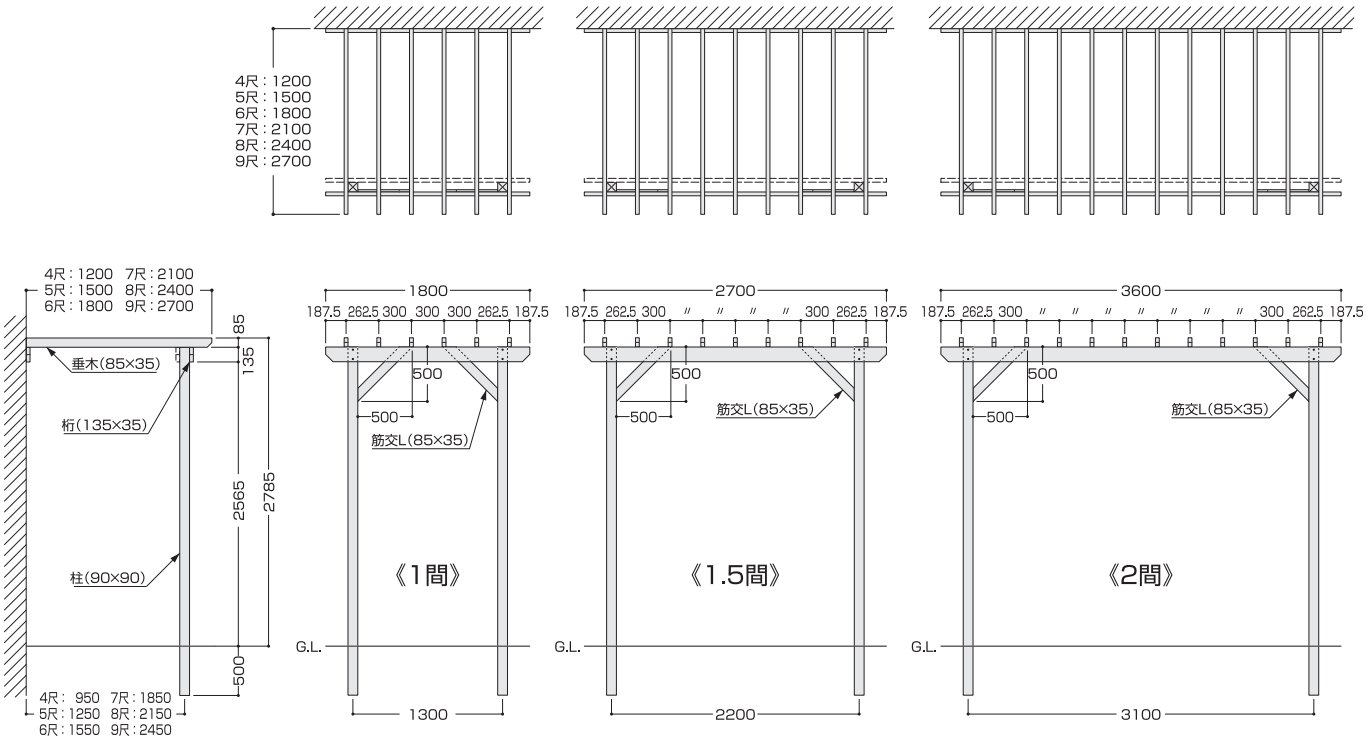
下表をご参照のうえ、各部材、部品の有無を確認してください。
※(　)内の数字は、デラックスタイプの梱包数です。

部 材	部 品	埋め込み仕様						デッキ取付仕様					
		片柱タイプ			独立タイプ			片柱タイプ			独立タイプ		
		1間	1.5間	2間	1間	1.5間	2間	1間	1.5間	2間	1間	1.5間	2間
柱	埋め込み仕様：90×90×3200 デッキ取付仕様：90×90×2400	2	2	2	4	4	4	2	2	2	4	4	4
桁	1間　：135×35×1800　躯体取付用ビス ×4本 1.5間：135×35×2700　躯体取付用ビス ×6本 2間　：135×35×3600　躯体取付用ビス ×8本	2 (3)	2 (3)	2 (3)	–	–	–	2 (3)	2 (3)	2 (3)	–	–	–
桁	1間　：135×35×1800 1.5間：135×35×2700 2間　：135×35×3600	–	–	–	2 (4)	2 (4)	2 (4)	–	–	–	2 (4)	2 (4)	2 (4)
垂木(片柱用)	4尺：85×35×1200　7尺：85×35×2100 5尺：85×35×1500　8尺：85×35×2400 6尺：85×35×1800　9尺：85×35×2700	6	9	12	–	–	–	6	9	12	–	–	–
垂木(独立用)	4尺：85×35×1200　7尺：85×35×2100 5尺：85×35×1500　8尺：85×35×2400 6尺：85×35×1800　9尺：85×35×2700	–	–	–	6	9	12	–	–	–	6	9	12
筋交L(桁木用)	85×35×707	2	2	2	4	4	4	2	2	2	4	4	4
筋交S(垂木用)	85×35×566	–	–	–	4	4	4	–	–	–	4	4	4
ボルト M8×135	(デラックスタイプの場合：M8×170)	4	4	4	8	8	8	4	4	4	8	8	8
L型ブラケット(垂木用)	皿木ビス(3.5×25)　× 2本 ナベ木ビス(4×36)　× 1本	12 (18)	18 (27)	24 (36)	12 (24)	18 (36)	24 (48)	12 (18)	18 (27)	24 (36)	12 (24)	18 (36)	24 (48)
柱用ブラケット	トラスビス(4×35)　× 4本 トラスビス(4×50)　× 3本	–	–	–	–	–	–	2	2	2	4	4	4

施工寸法図

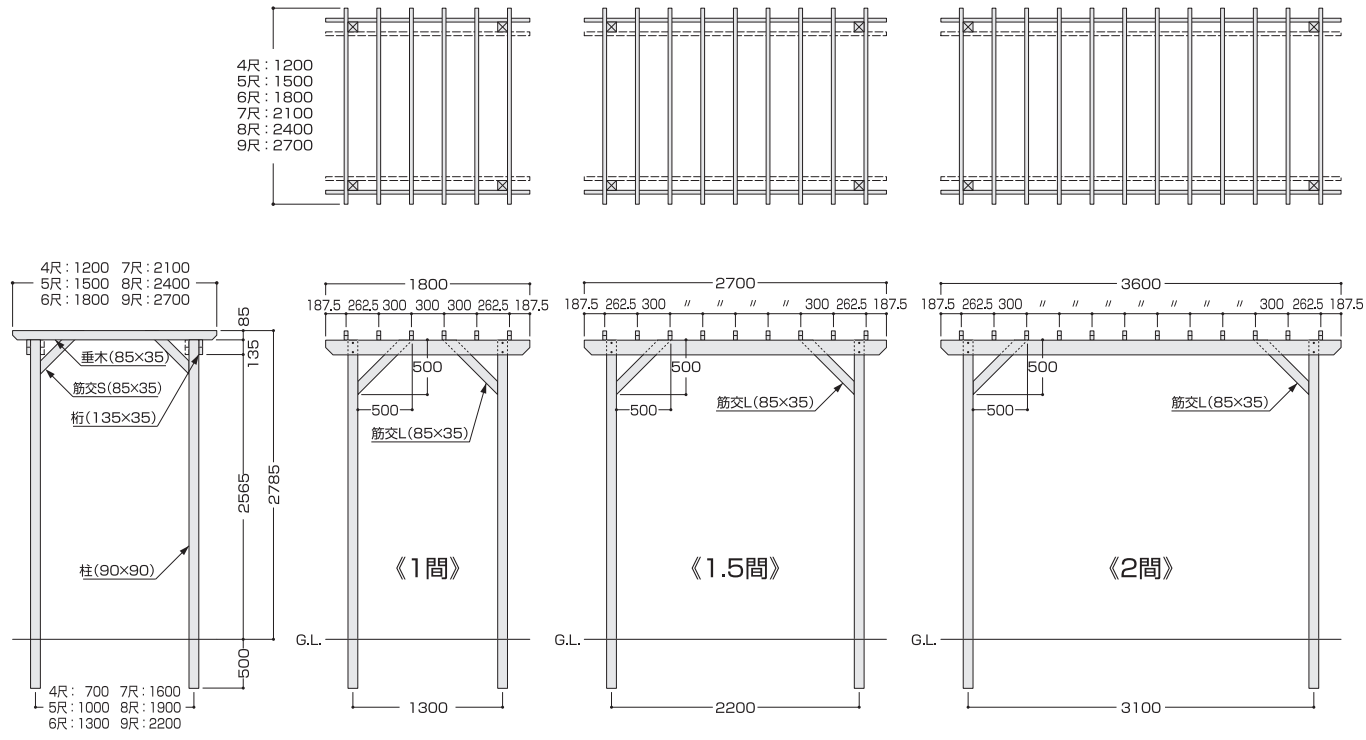
◆埋め込み仕様　片柱タイプ

※[ ]の桁はデラックスタイプのみ含まれます



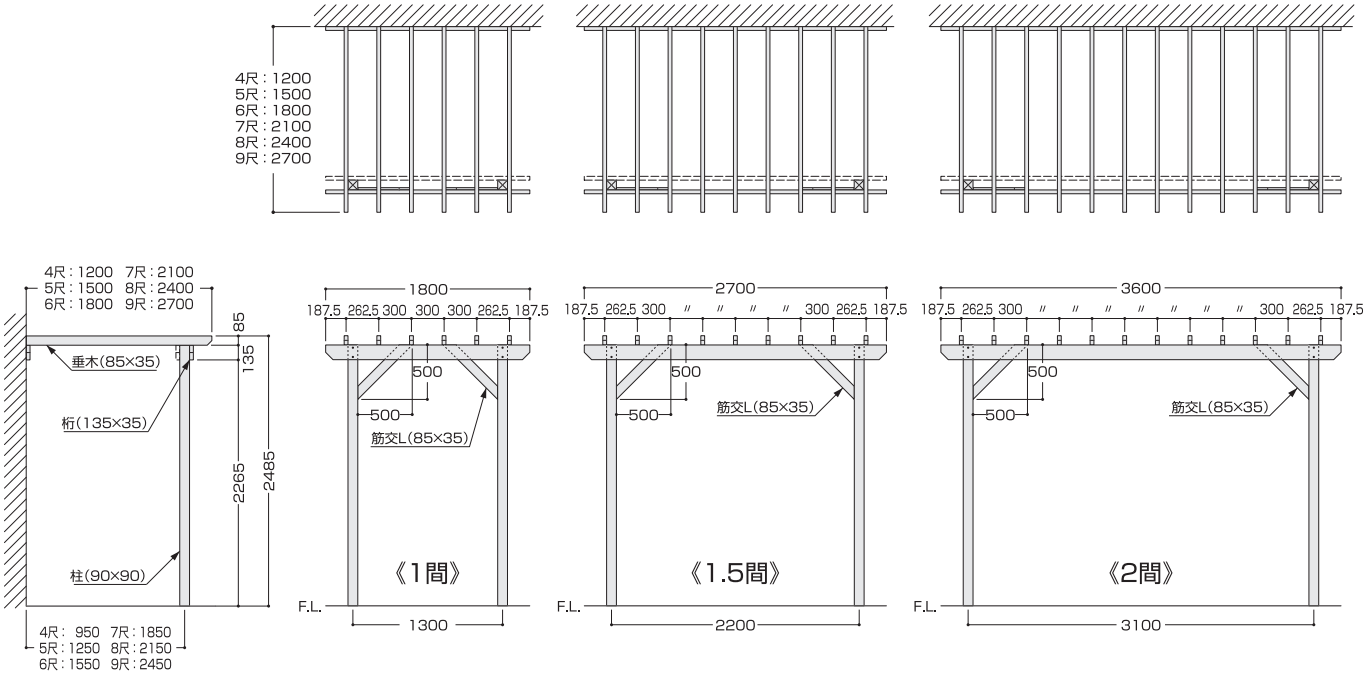
◆埋め込み仕様　独立タイプ

※[ ]の桁はデラックスタイプのみ含まれます

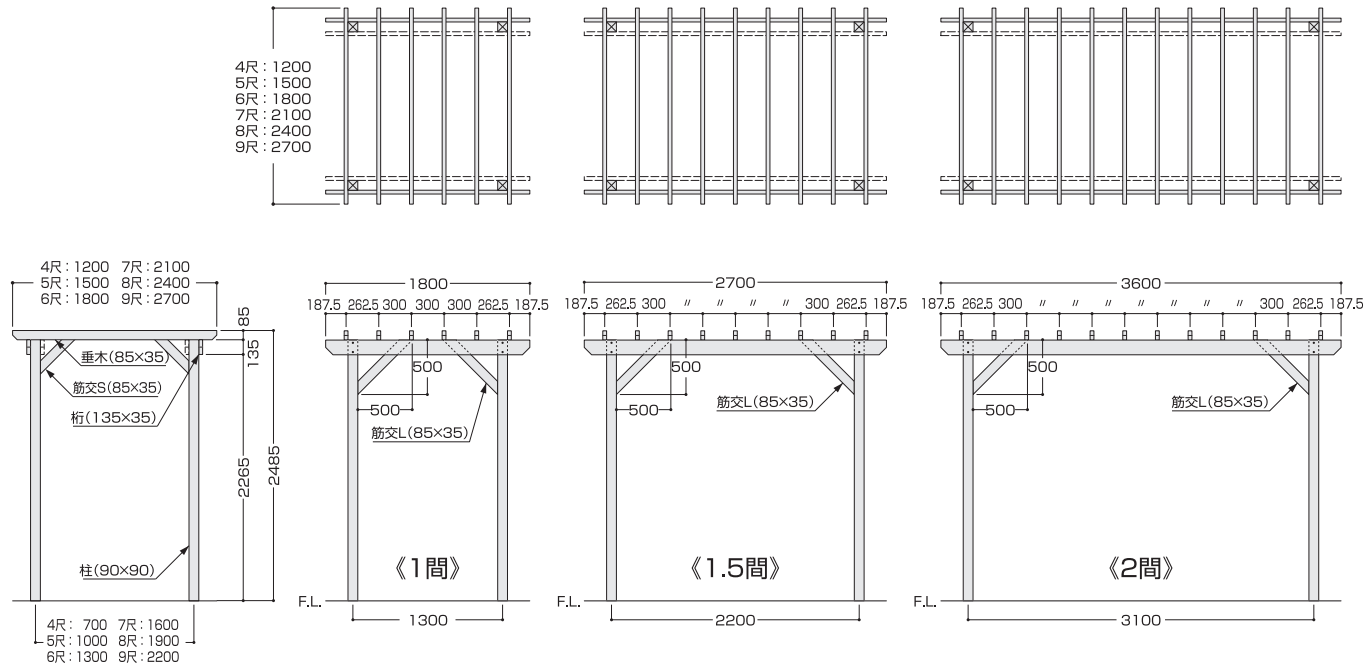


施工寸法図

◆デッキ取付仕様　片柱タイプ　※[　]の桁はデラックスタイプのみ含まれます



◆デッキ取付仕様　独立タイプ　※[　]の桁はデラックスタイプのみ含まれます



組立・施工

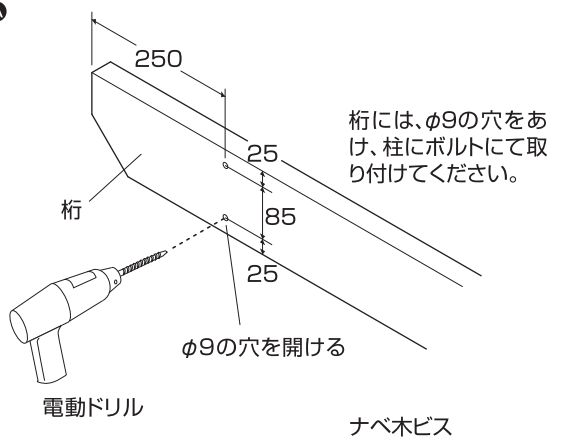
❶ 柱、桁、垂木の取り付け

①**桁**の右図の位置に、**電動ドリル**でφ9の穴をあけます。【図Ⓐ】
②**柱**に**桁**を**ボルト**で取り付けます。【図Ⓑ】
③**桁**上部に**垂木**を**L型ブラケット**で取り付け、**垂木**には**皿木ビス**2本で、**桁**には**ナベ木ビス**1本で固定します。【図Ⓒ】

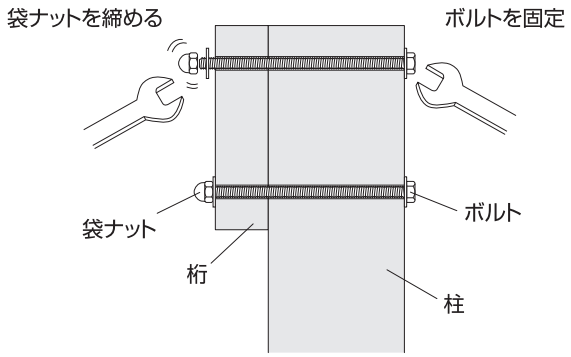
ポイント

◯取り付け時、商品にキズがつかないように十分注意して施工を進めてください。
◯垂木取付用のL型ブラケットには、ビスホールが3カ所あります。

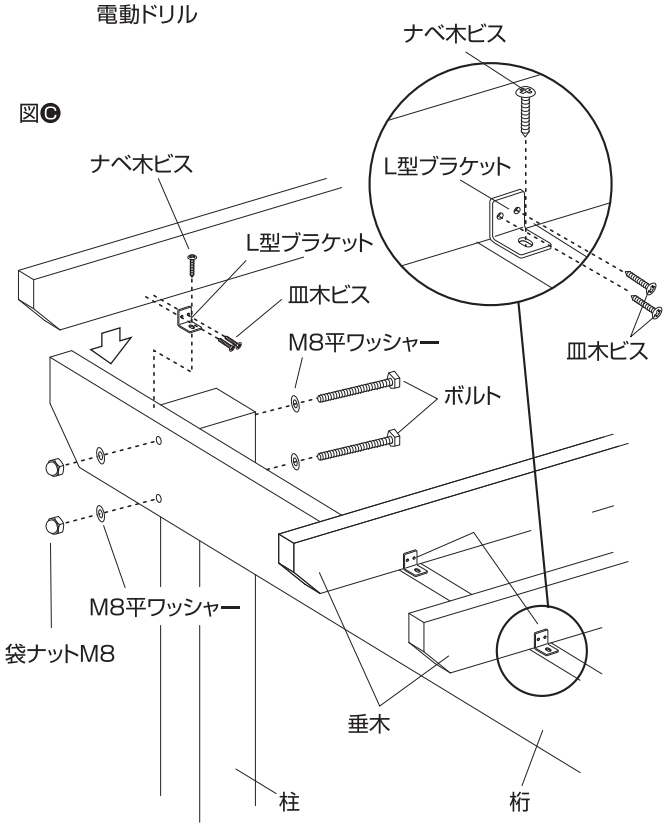
図Ⓐ



図Ⓑ

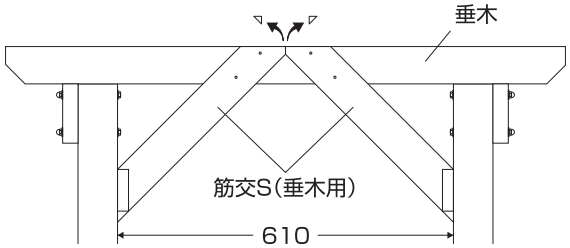


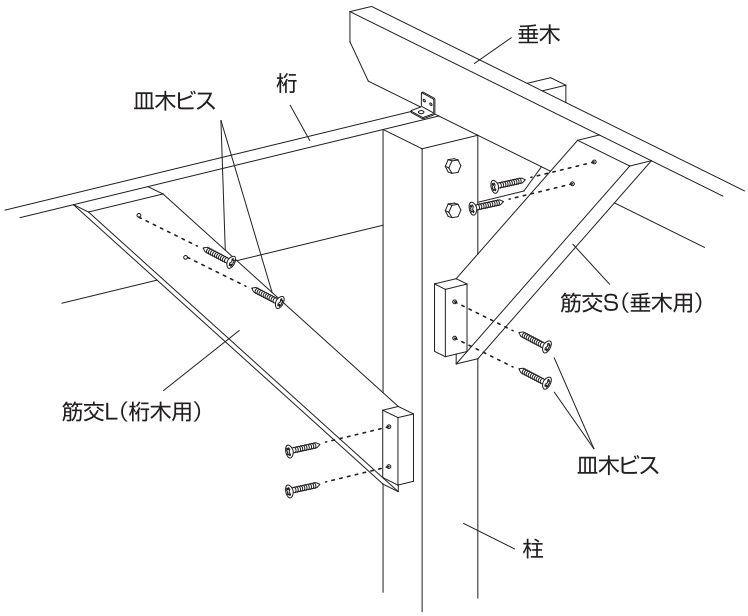
図Ⓒ



❷ 筋交の取り付け

筋交L、S(仮穴付き)を**皿木ビス**にて**柱**と**桁**、**垂木**に取り付けます。
※揺れ防止のため必ず取り付けてください。
※独立タイプで出幅が4尺の場合、組み立て寸法を規定値で組み立てられる際、**垂木用**の**筋交S**を下図のようにカットしてください。

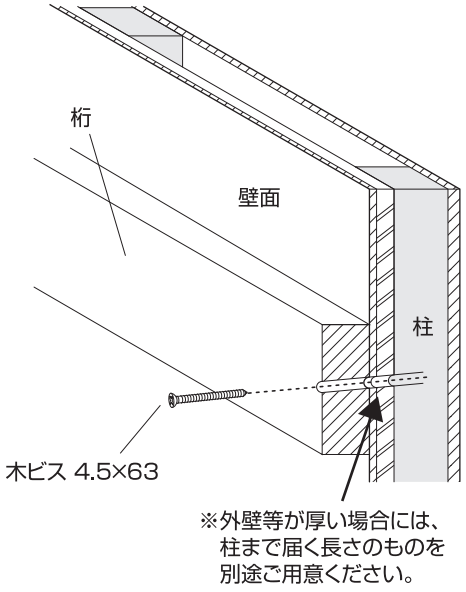




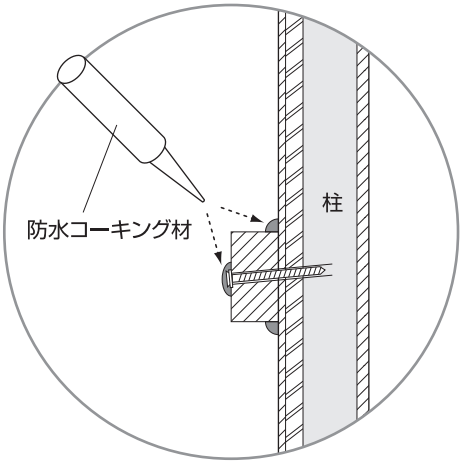
組立・施工

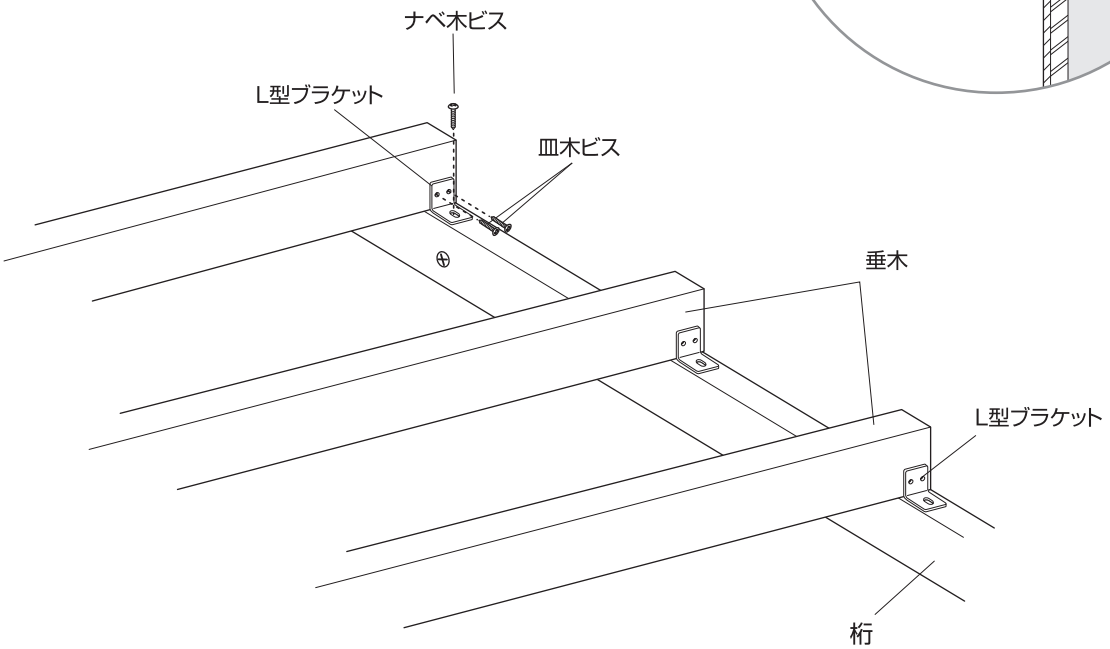
桁を壁面に取り付ける場合

①壁面取付用の**桁**をビスにて壁面に取り付けます。
必ず柱(取付強度の出る所)に対して取り付けてください。
※壁面への取り付けのために、標準で**木ネジ4.5×63**が入ってますが、取り付け場所に応じて、躯体に合わせた固定部品をご使用ください。
②必ず**防水コーキング材**を使用し、しっかりと防水処理をほどこしてください。

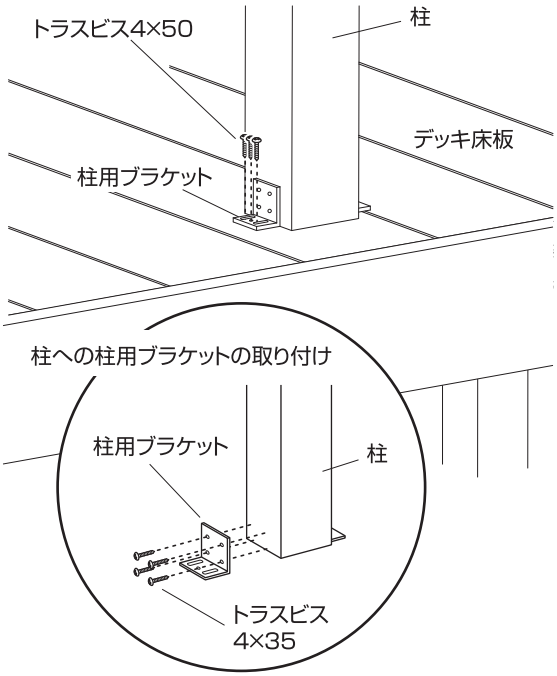


③壁面取付用の**桁**上部に**垂木**を**L型ブラケット**で取り付け、**垂木**には**皿木ビス**2本で、**桁**には**ナベ木ビス**1本で固定します。





組立・施工

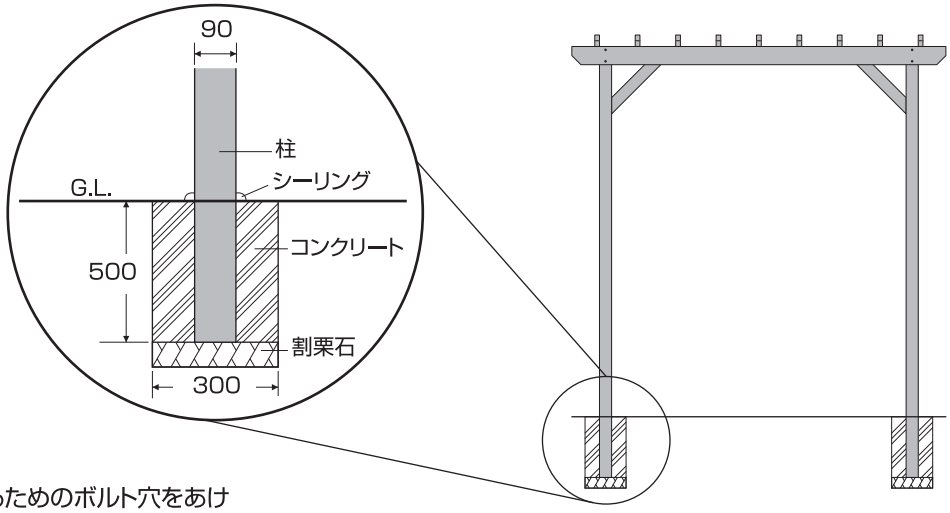


デッキ取付仕様

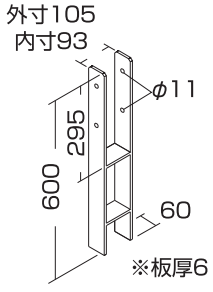
各々の柱の位置決めを行ってください。
①**柱**に**柱用ブラケット**を**トラスビス4×35**にて取り付けます。
②**柱**をデッキ床面に**トラスビス4×50**にて取り付けます。
（上部よりガイド穴をあけて同時に固定します）

埋め込み仕様

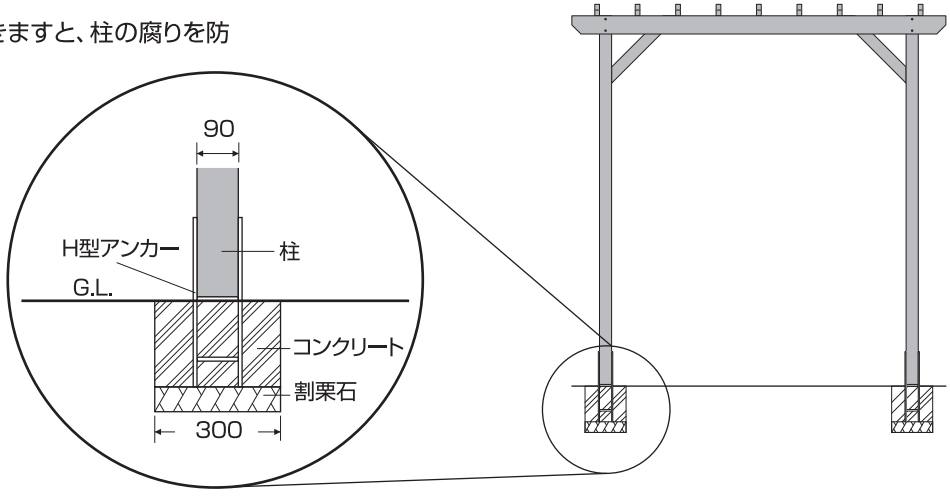
柱を直接埋め込む場合
①凍結破損防止のため基礎部に**割栗石**を引いてください。
②**柱**と**コンクリート**の上接触部は必ず**コーキング**してください。



H型アンカーを使用して埋め込む場合
柱を切り詰め、**H型アンカー**を取り付けるためのボルト穴をあけてください。
※**H型アンカー**（別売）をご使用いただきますと、柱の腐りを防ぐことができます。



H型アンカー



お客様サービスセンター 通話料無料 **0120-51-4128**（こい よいにわ） 受付時間/月～金　AM9:00～PM5:00（祝日は除く）

株式会社タカショー 本社／〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1　TEL. 073-482-4128（代）　FAX. 073-486-2560（代）